

平成18年度用途別消耗品費執行状況

消耗品は授業に使う教材・教具や生活用品など日常の活動を保証する重要な予算費目です。しかし、事務用品費やトイレトペーパー・掃除道具、コンピューター関連など多くの経費を必要とするため、配当予算が減額される中で苦しい財政運営となっています。

18年度は、かなりの節減ができましたが、引続き、印刷・パソコンプリンター、コピー関係費の節減が課題で、具体的な対応が求められます。

用途別分類	18年度執行額	購入品目
教授用教材・教具等	1,269,096	教材・教具、教材制作材料、画用紙・半紙等用紙類、文房具、実習材料、花・野菜苗・種等栽培用品等
保健室用品	375,401	医療・福祉用品、薬品、石鹸・洗剤、資料等
事務用品・コピー等	935,674	筆記用具・テープ・糊・ラベル・定規・鋏等文房具、各種ファイル、印刷用以外の各種用紙・ノート、電池等
印刷・パソコンプリンター	1,279,356	印刷・プリンター用紙、プリンター用消耗品、インク、原紙、トナー等
管理用品	755,244	掃除道具、洗濯洗剤、トイレトペーパー、ペーパータオル、ワックス、ゴミ袋、道具類、釘・ネジ等
給食用品	1,084,444	ナベ・ザル等調理用器具、タオル・キッチンペーパー等消耗品、洗剤、アルコール等消毒用薬、食器類等
その他行事・係用等	889,653	入学式・卒業式・運動会・レインボウフェスタ等行事用、コンピューター関係、スクールバス用等
合計	6,588,868	

用途別執行額比較と割合

